

令和3年度 事業報告

1. 事業の概要

令和3年度は昨年に引き続き新型コロナウイルスが猛威を振るう中、感染拡大で1年延期された東京オリンピック・パラリンピックが無観客で開催され、その後、コロナの波が次々と起こり、3月21日には「まん延防止等重点措置」は解除されるも、いまだに先が見通せない状況にあります。

当シルバー人材センターを取り巻く状況は、コロナ禍での学校開放事業の長期休止や夏祭り等の各種イベントの中止、夏の酷暑による草の発育不良で除草依頼の減少、前年の多雪から一転、他都市を横目に少雪となったことにより、前年より大幅な落ち込みとなりました。

また、活動状況並びに会員の動向を見ますと、コロナの感染拡大防止の自粛要請から入会促進イベント、地区ごとの講習会やボランティア活動は中止をいたしました。またコロナ禍での就業の減少に加え、就業先への敬遠など退会希望者が増加しましたが、会員への慰留と就業の提供を積極的に行い、会員減少を食い止めることができました。

しかしながら少子高齢化が進む中、シルバー人材センターに対する期待は大きく、それに応えるためには会員の拡大が不可欠であり、今後においても会員・役員・事務局員が一丸となり、会員の拡大と退会の防止に取り組まなければなりません。

安全管理面では人身にかかわる大きな事故はありませんでしたが、契約業務以外の就労での保険対象外の事故が発生、今後の事故対応に一石を投じることとなりました。今後も「安全はすべてに優先する」を合言葉に、「契約業務以外の就労は絶対しない」を会員相互で確認し合い、さらなる安全就業に努めてまいります。

以下その現状についてご報告します。

2. 事業の実施内容

(1) 事業の普及啓発

- ① 今年度も旭川市折込み広告協同組合のご厚意により、「シルバー情報紙」75, 820部を北海道新聞の朝刊に折込み各戸に配布、新会員の入会促進と就業拡大に努めました。
- ② 会報「シルバー旭川」の56・57号を7月と1月に発行、合計1,680部を全会員と関係機関に配布、また会員情報を4・7・10・1月の4回作成し会員に配布、情報発信を図りました。また例年配布しているカレンダーは1,500部を製作し、会員や関係企業、地区住民センター、公民館、賛助会員に会報と同時に配布し、PRなどに努めました。
- ③ シルバーの日の10月を中心に啓発宣伝月間と位置付け、地区運営委員会を中心として、各地区で「地区センターの除草や剪定、ゴミ拾い」などのボランティア活動を計画しましたが中止としました。
また例年、秋の全国交通安全運動に合わせて実施されるセンター主催「交通安全旗波運動」につきましても中止としました。
- ④ パンフレット・リーフレットやカレンダー・ポスター等を企業や公的施設に常設配置や配布し、シルバー事業に対する理解と協力を得るよう努めました。
- ⑤ こうほう旭川市民「あさひばし」や「労政だより」等に会員募集の記事を掲載するなど、情報発信に努めました。

- ⑥ その他、会員拡大並びに就業拡大に向けての新たな企画の説明会等については中止といたしました。事務局において昨年度は「のぼり」を作成、今年度は事務所裏の外壁に「シルバー人材センター・会員募集」の印刷シートを事務所の所在地の周知と会員拡大に繋がるよう貼り付けいたしました。

(2) 会員組織の確立

- ① ロコミ勧誘活動を通し新会員紹介の依頼文を会員に送付し、さらには当シルバー人材センターのホームページ、旭川市民「あさひぼし」などに掲載するなど、新会員の入会の促進を図りました。
- ② 女性の会「かたくりの会」推進委員会が中心となり、コロナ禍、外出を自粛し各家庭内での趣味を生かし作成した手づくりを持ち寄り、感染対策を行いながら展示会を催し、会員相互の交流で楽しいひとときを過ごしました。
- ③ 地区班会議や地区ごとの研修会・講習会、ボランティア活動を通して会員相互の連帯と事務局との意思疎通等を計画しましたが、十分な活動ができませんでした。

(3) 就業機会の拡充

- ① 「自ら開拓、自ら就業」を合言葉に就業拡大に努めましたが、地方財政事情が厳しい中、公共の請負はほぼ前年を確保できたもの、除草や除雪など自然環境に左右される就業については大幅な減少になるとともに、派遣においては、イオン系「ビック」からの撤退による減少も含め、トータルで15,000千円程度減少しました。
- ② 民間企業に対してシルバー人材センター事業をPRし、就業機会の拡大を図るためパンフレット、ポスター等を送付、依頼しました。

(4) 安全就業の推進

- ① 「安全はすべてに優先する」「健康第一」を合言葉に会員一同が安全就業に努めた。
- ② 安全委員会の「事故措置審議会」を開催し「事故を起こした場合のペナルティ」について、一定の措置基準を定め、各種事故の分析や点検を行い、事故の危険予知と撲滅に努力しました。
- ③ 安全パトロールを行い、就業中の会員相互の安全声掛けを励行し、また熱中症など健康に関する情報を提供すると共に、蜂刺され対策など具体的な安全就業に努めました。

(5) 財政の基盤強化

- ① 事務局組織の見直し等により活性化を図るとともに、情報の共有や交換、職員相互の連携強化に努め、公益性と収益性のバランスのとれた運営に努力しました。
- ② 事業運営への努力と事務的経費の節減に努力しました。
- ③ 令和5年10月から実施予定で、シルバー事業に重大な影響が予想される「インボイス制度」に向けて、会員情報等に掲載するなど、段階的な会員への周知に努めました。
- ④ 受注の管理を徹底し、早期回収及び未収金防止のため、相手方に連絡を取り続けるなど一定の成果を上げました。
- ⑤ 関連する行政機関と情報交換をするとともに、補助金の確保等についての要請活動を行いました。

3. 経過の概要

経過報告

月 日	内 容
4月 1日	辞令交付式
2日	平和通維持管理業務打合せ(班会議)
8日	医大構内環境整備業務打合せ
13日	児童遊園等維持管理業務打合せ
21日	第1回 新会員研修
22日	末広地区班長・副班長会議
27日	年度末監査
5月 7日	第1回 理事会
19日	第2回 新会員研修
20日	市公園みどり課との打合せ
21日	事務局会議(定時総会)
27日	令和3年度 定時総会
28日	定時総会終了報告及びお礼挨拶廻り
6月 4日	市経済部監査
7日	第1回 編集会議
15日	第2回 理事会、第2回 編集会議、事務局会議
16日	第3回 新会員研修
17日	道シ連 臨時理事会(オンライン)
7月 6日	第1回 安全委員会
15日	恵庭市SC来所対応
16日	市経済部と打合せ
20日	安全パトロール
21日	第4回 新会員研修
30日	退職辞令交付
8月 3日	事務局三役会議(職員採用)
18日	第5回 新会員研修
24日	職員採用面談
25日	「かたくりの会」(女性の会)
26日	道シ連 安全・就業推進委員会(オンライン)
9月 14日	事務局会議
15日	第6回 新会員研修
16日	職員辞令交付式
21日	第3回 理事会
27日	公共草刈講習会

月 日	内 容
10月 6日	退職辞令交付
7日	第2回 道シ連 理事会
8日	コスモ保険打合せ
13日	「かたくりの会」(女性の会) 展示会
18日	社会福祉協議会記念式典出席
20日	第7回 新会員研修
25日	第1回 就業開拓推進・適正化検討委員会
28日	中間監査
11月 2日	職員採用面談
17日	第8回 新会員研修、職員採用面接
19日	第2回 安全委員会
25日	道総務部公益法人グループ協議
26日	職員採用面談
12月 3日	第4回 理事会・職員採用面談
7日	市経済部と意見交換
9日	安全訓練(平和通・児童遊園)
14日	各支所・地区センター等へのカレンダー配布
15日	第9回 新会員研修
17日	ドリコ挨拶廻り
24日	職員採用面談
28日	職員採用面談
29日	仕事納め
1月 5日	仕事始め
7日	職員採用面談
12日	職員採用面談
19日	第10回 新会員研修
24日	第1回 事故措置審議会
28日	職員採用面談
2月 1日	職員採用面談
7日	事務局会議
9日	道シ連 事務局長会議
16日	長谷川職員辞令交付式、第11回 新会員研修
17日	理事長 意見書議会対応
3月 4日	第5回 理事会
10日	第3回 安全委員会
14日	「かたくりの会」(女性の会)
16日	市立病院 屋外環境整備業務打合せ・第12回 新会員研修
17日	第3回 道シ連 理事会、派遣元責任者講習
24日	常磐公園駐車場整理業務打合せ
30日	平和通維持管理業務(放置自転車調査等)打合せ
31日	平和通維持管理業務打合せ

4. 事業実績

(1) 会員登録状況

令和4年3月末日現在

会員数		会 員 年 令 別				
		60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
男	590	0	17	78	184	311
女	242	1	15	36	78	112
計	832	0	32	131	262	423
前年同期	793	0	29	131	266	367

(2) 事業別実態

発注先		内訳	受注件数	就 業 延実人員	就 業 延日人員	総 事 業 実 績			
						配 分 金	事 務 費	原材料費等	計
累 計	公 共	84	2,704	15,754	73,970,274	14,670,681	5,829,994	94,470,949	
	民間事業所	960	3,382	11,434	47,277,828	5,528,829	1,230,780	54,037,437	
	一般家庭	5,547	10,276	18,754	60,120,167	5,530,866	2,795,644	68,446,677	
	独自事業	2	19	71	166,700	1,814	9,486	178,000	
	計	6,593	16,381	46,013	181,534,969	25,732,190	9,865,904	217,133,063	
前 年 同 期		7,331	17,713	50,023	193,941,974	27,060,881	9,862,044	230,864,899	

(3) 職種別就業実績

職 群	内訳	会 員 の 年 令 別 ・ 希 望 職 種					事 業 実 績			
		60未満	60～64	65～69	70～74	75以上	計	受注件数	就業延実人員	就業延日人員
1 技 術 群	0	1	1	2	6	10	10	37	132	318,470
2 技 能 群	0	0	7	15	32	54	979	1,600	1,868	12,249,978
3 事 務 群	1	3	14	14	20	52	126	165	446	1,165,209
4 管 理 群	0	1	6	12	23	42	6	755	6,172	14,728,626
5 折衝外交群	0	1	3	7	6	17	1	2	2	5,180
6 一般作業群	0	15	61	148	256	480	5,196	12,831	33,142	177,127,870
7 サービス群	0	11	22	64	80	177	275	991	4,251	11,537,730
8 そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1	32	114	262	423	832	6,593	16,381	46,013	217,133,063
前 年 同 期	0	29	131	266	367	793	7,331	17,713	50,023	230,864,899

(4) 月別の状況

月別	月末現在 会員数	受注件数	就業 実人員	就業 延日人員	総合事業実績			
					配分金	材料費等	事務費	合計
4月	769	609	366	3,253	10,760,137	845,694	750,955	12,356,786
5月	771	765	45	3,511	16,308,889	695,738	1,021,179	18,025,806
6月	782	1,032	30	4,938	26,105,335	1,452,017	1,532,385	29,089,737
7月	787	703	19	5,044	24,942,465	1,278,427	1,540,147	27,761,039
8月	792	617	9	3,997	20,143,005	1,281,480	1,103,277	22,527,762
9月	798	592	21	3,539	18,763,014	1,272,239	1,472,731	21,507,984
10月	804	858	14	4,303	18,670,768	1,024,895	2,431,265	22,126,928
11月	810	623	14	3,586	12,327,666	827,508	955,040	14,110,214
12月	813	233	19	3,992	9,519,668	243,836	809,768	10,573,272
1月	819	273	13	4,327	10,119,686	205,594	1,785,864	12,111,144
2月	830	176	13	3,117	7,413,982	180,427	1,559,166	9,153,575
3月	832	112	10	2,406	6,460,354	558,049	10,770,413	17,788,816
累計		6,593	573	46,013	181,534,969	9,865,904	25,732,190	217,133,063